

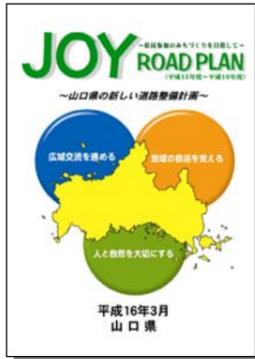
## ■平成16年度のアウトカム指標

政策テーマに対応した11のアウトカム指標を抽出

平成16年度山口県業績計画書（アウトカムプラン）では、地域の特性や道路整備の課題をもとに、山口県の道路整備計画（JOY ROAD PLAN）に示された3つの政策テーマに対応した11のアウトカム指標（達成される成果を示す指標）を抽出し、平成19年度までの長期目標と平成16年度の目標値を設定しています。

### 地域の特性や課題の抽出

山口県の道路整備計画（JOY ROAD PLAN）における課題抽出



- 求められる透明性、説明責任
- 高速道路網の整備が求められる山陰地域
- 山陰地域と山陽地域の連絡強化
- 渋滞対策が求められる山陽地域
- 中山間地域の道路整備
- 地域づくりの支援
- 交通の難所の解消、緊急輸送路の確保
- 高齢者、障害者に対する道路整備
- 交通安全対策の推進
- 補修・更新の必要な施設の増加

平成16年度山口県業績計画書（アウトカムプラン）における課題抽出



- 渋滞対策が求められる山陽地域
- 災害時における道路の信頼性向上
- 円滑な地域間交流の支援
- 歩行者にやさしい道路整備
- 流通機能向上のための道路整備
- 事故発生を抑制するための道路整備

### 政策テーマに応じたアウトカム指標の抽出

広域交流を進める  
みちづくり

地域の自活を支える  
みちづくり

人と自然を大切に  
する  
みちづくり

～交流指標～

- 空港1時間圏人口カバー率
- 新幹線駅30分圏人口カバー率
- 中枢都市2時間圏人口カバー率
- 高速IC30分圏人口カバー率

～走行性指標～

- 渋滞損失金額
- 工業団地等からICへの流通ルート確保率
- 隣接市町村間連絡ルート確保率
- 要防災対策箇所解消率

～安全性指標～

- CO<sub>2</sub>排出量（自動車交通）
- 歩道設置率
- 事故率

## ■平成16年度目標値の達成状況

5つのアウトカム指標の目標を達成、1つが未達成

平成16年度は、5つのアウトカム指標について平成16年度の目標を達成することができました。一方、「要防災対策箇所解消率」については、平成16年度の目標値を達成することができませんでした。

	アウトカム指標	平成15年度実績値	平成16年度		平成19年度目標値	達成／未達成	平成16年度の主な供用事業
			目標値	実績値			
広域交流を進めるみちづくり	空港1時間圏人口カバー率 空港まで1時間以内でアクセス可能な地域に住んでいる人の割合。	62%	-	62%	63%	-	
	新幹線駅30分圏人口カバー率 新幹線駅まで30分以内で到達可能な地域に住んでいる人の割合。	70%	-	70%	71%	-	
	中枢都市2時間圏人口カバー率 中枢都市である広島市または福岡市まで、2時間以内で到達可能な地域に住んでいる人の割合。	77%	-	77%	78%	-	
	高速IC30分圏人口カバー率 高速道路のインターチェンジまで、30分以内でアクセス可能な地域に住んでいる人の割合。	90%	-	90%	94%	-	
地域の自活を支えるみちづくり	渋滞損失金額 渋滞のない場合の所要時間と実際の所要時間の差を費用換算したもので、渋滞の実態を数量的に表したもの。	※1 1390 億円/年	1389 億円/年 (0.1%削減)	1317 億円/年 (5.3%削減)	1251 億円/年 (10%削減)	達成	国道2号花岡拡幅
	工業団地等からICへの流通ルート確保率 ICとの流通ルートが二車線以上の道路で結ばれている工業団地の割合。	84.8%	86.1%	86.1%	86.1%	達成	(一)湯ノ口美祢線(美祢市曾根～大嶺)
	隣接市町村間連絡ルート確保率 「山口県の新しい道路整備計画」において位置付けられている市町村間連絡ルートを対象に、二車線以上で結ばれている市町村数（平成16年6月時点）の割合。	68.6%	68.6%	70.2%	77.0%	達成	国道434号徳山錦バイパス(一部供用) (主)徳山本郷線(美川町小壁～本郷町) (主)大島環状線(周防大島町日見)
	要防災対策箇所解消率 平成8年道路防災点検において要防災対策箇所として指定を受けた箇所の解消割合。	19.6%	21.0%	20.7%	向上に努める	未達成	(一)篠目地福上線(阿東町大野) 国道434号徳山錦バイパス(一部供用)
人と自然を大切に するみちづくり	CO <sub>2</sub> 排出量（自動車交通） ※2 山口県内の道路交通に関する年間の燃料消費により算出したCO <sub>2</sub> の排出量。	※3 320 万t-CO <sub>2</sub> /年	削減に努める	※4 351 万t-CO <sub>2</sub> /年	300 万t-CO <sub>2</sub> /年		国道2号花岡拡幅の供用等により削減に努めています。
	歩道設置率 県道以上の総延長に対する歩道設置延長の割合。	39.8%	40.2%	40.4%	42.0%	達成	国道2号花岡拡幅・宇部市吉見、玖珂町八幡町下、周東町西長野(歩道設置) 国道435号美祢豊田バイパス(一部供用)・山口市吉敷 (一)三田尻港徳地線(防府市真尾)
	事故率 交通量および延長（走行台キロ）に対する事故件数の多さ。	102.6 件/億台キロ	削減に努める	99.9 件/億台キロ	削減に努める	達成	国道435号(美東町大田) (主)宇部船木線(宇部市大森)

1 平成15年度プローブデータ（車載器からモバイルデータ通信により収集される車両の位置、速度等の情報）をもとに再算定  
2 山口県環境白書における公表値  
3 平成11年実績値  
4 平成13年実績値（最新公表データ）